



ALVARK Will

2023-24シーズン活動報告

トヨタアルバルク東京株式会社



アルバルク東京の社会的責任

アルバルク東京は、世界的大都市東京を拠点とし、「地域とともに成長し、世界を目指すスポーツクラブ」を目標に、バスケットボールのゲームを通して夢と感動を届ける事業を運営しています。

世界共通の目標であるSDGsの達成に一丸となって行動を起こすべき今、アルバルク東京はBリーグの社会的責任プロジェクト

「B.LEAGUE Hope」と同様に「オフコートの3Point」をコンセプトとして、2021-22シーズンより「ALVARK Will」をスタートいたしました。

ALVARK Willの「Will」には、“未来”や“意思”という意味が込められています。クラブスローガンでもある「WE」の力で笑顔あふれる未来を作るべく、ファン、地域、パートナー企業と一緒に全力で取り組んでまいります。



ALVARK Will

代表挨拶 MESSAGE

2021-22シーズンからスタートしたアルバルクの社会的責任プロジェクト「ALVARK Will」は2023-24シーズンで3シーズン目を迎えました。この2年間、多くのファンの皆様、地域社会、パートナー企業と社会課題の解決に向けてたくさんのプロジェクトに取り組んでまいりました。

ホームゲーム会場内では環境にやさしい取り組みとして、マイボトルの推進やカップの洗浄リサイクル、脱プラスチッククッションシートを設置、CO2を発生させない水素電源による電力供給なども行いました。

オフコートにおいても子供たちの笑顔を増やすために選手やチアリーダーが学校や児童館などに訪問して一緒に体を動かしたり、防災の啓発活動を行うなど、コミュニティの活性化につながる取り組みを行っております。

また、2025年にはお台場・青海地区に新アリーナである「TOYOTA ARENA TOKYO」の竣工を迎えます。

新アリーナではコンセプトの一つに「サステナビリティ」を掲げております。

アルバルク東京がこれまで培ってきた「人と人をつなぐ」スポーツの力を加え、さらに地域社会の発展と社会への貢献に尽くすとともにSDGsの達成に向けて取り組んでいく事をお約束いたします。

トヨタアルバルク東京株式会社
代表取締役社長 林 邦彦



オフコートの3Point

アルバルク東京は、ALVARK Willの活動を通して、「オフコートの3Point (Planet, People, Peace)」の各分野における地域社会に根差した社会課題・社会問題の改善に努め、ファンの皆さまや地域社会、パートナー企業様とともにSDGsの達成に貢献します。

そして、健全な地域社会・日本の発展に寄与し、また世界と協働し、次世代に希望ある未来を届けられるよう、全力を尽くします。

PLANET



地球環境・気候変動（危機）問題への取り組みは、私たちがプロスポーツ事業を運営していく上で最も重要な課題です。アルバルクは、**世界一丸となって取り組んでいくべきこの重要課題に対するコミットを表明するため、国連「スポーツ気候行動枠組み」に署名し、CO2排出削減に貢献いたします。**また、**環境に配慮した事業運営に努め、アルバルクコミュニティをリードして地球環境に貢献するための活動を継続的に実施してまいります。**また、世界最多の競技人口を誇るバスケットボールを事業とするクラブとして、アルバルクは、**ファンやパートナー、また地域社会、そして世界バスケットボール界とも手を携え、これから生まれてくる子どもたちのためにも、地球を守り、環境の改善に務めます。**

PEOPLE



アルバルクは、アルバルク・コミュニティにおいて、**弱い立場、苦しい状況にある人々に支援の手を差し伸べ、人権・ダイバーシティ等に関する人的環境の改善に取り組みます。**また、**経済的・社会的に恵まれない境遇にある子どもたちや、苦しい状況にある人々にスポーツの力で笑顔や希望、勇気を届け、より多くの方が健康で豊かな生活を送ることができるようサポートします。**

PEACE



アルバルクは、**地域社会の人々が安心して暮らせるまちづくりに貢献**します。また、**スポーツの力を活用した防災・減災の意識向上のための活動に従事**します。さらに、**世界共通言語としてのスポーツ、そして世界最多の競技人口を誇るバスケットボールを事業とする世界を目指すプロチームとして、世界の人々がスポーツを通じてつながり、平和を実現するための活動に尽力**します。

SDGsは、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。地球上のすべての人が取り組むこととしての共通認識があり、「誰一人取り残さない」というキャッチコピーを掲げているところに特徴があります。SDGsの17の目標は、相互に複雑に絡み合っていますが、17番目の目標は、目標達成のために様々な機関が協力することを掲げています。

2023-24活動内容

PLANET

ホームゲームで排出される二酸化炭素（CO2）量を測定し、カーボンオフセットに取り組みました。

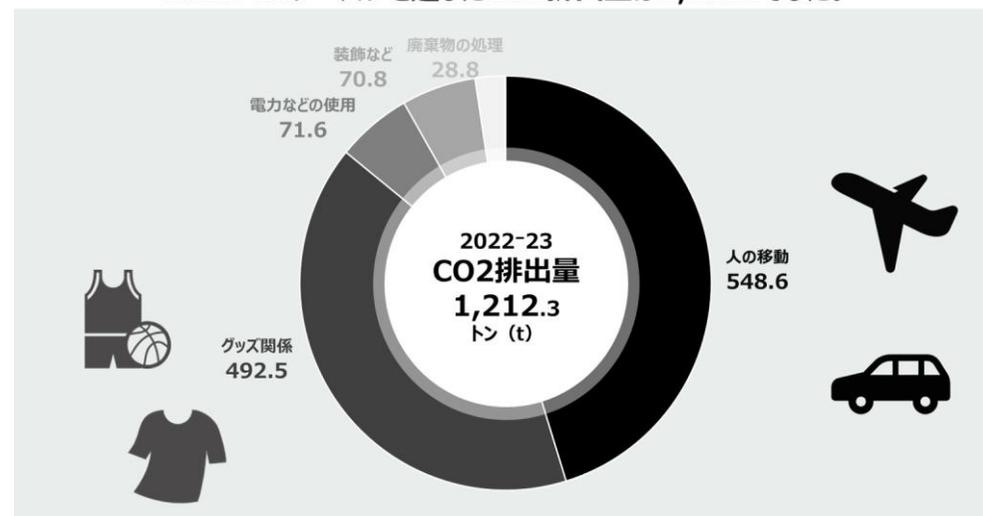


CO2排出量可視化・削減サービスプラットフォーム

「e-dash」の開発及び運営を行うe-dash株式会社と

SDGsパートナー契約を締結し、2022-23シーズンのホームゲームで排出されるCO2を測定しました。また、排出されたCO2は、カーボン・オフセットによって実質ゼロにする取り組みを行いました。

2022-23シーズンを通じたCO2排出量は1,212tでした。



排出したCO2は、他の場所で同じ量のCO2を減らす活動にお金を出す「カーボンオフセット」を利用して、カーボンニュートラルに取り組みます。

取り組み 1

SDGsパートナーであるe-dash株式会社ご協力のもと、今シーズンのアルバルク東京のCO2排出量を算出・可視化します。



取り組み 2

同社のサービスである「e-dash Carbon Offset」を通じて提供されるボランティア・クレジットを用いて、ホームゲーム全試合で発生したCO2排出量をオフセットします。



今回はブラジル アマソンの森林保護プロジェクトに出資します。



2023-24活動内容

PLANET

絵本で笑顔に！ 旅する絵本 循環プロジェクト with クレヨン ハウスへの参加

代々木第一体育館で実施されたホームゲームで
オフィシャルパートナーの池袋・サンシャインシティと
ともにご家庭で読まなくなった絵本を回収し、次世代の
子供たちに届ける循環プロジェクト実施いたしました。
人気の絵本専門書店クレヨンハウスから協力いただいた絵本キッズコーナーの
となりに、旅する絵本循環プロジェクト「絵本回収本棚」を設置しました。
絵本回収にご協力いただいた方には、サンシャインシティからお得な割引券
アルバルク東京からは特製しよりのプレゼントも行いました。



ALVARK TOKYO × なんか面白いこと、ある。 Sunshine City



PLANET

「くらしのサス活2023夏」への賛同と協力

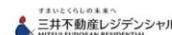
TOKYO UNITEがタイアップする、三井不動産レジデンシャル株式会社
による脱炭素活動を推進する取り組み「くらしのサス活2023夏」に
アルバルク東京はクラブとして賛同、協力をし、この企画を通して一人
でも多くの方に、楽しみながら持続的に脱炭素活動を実践できるよう後押しし
ました。

くらしのサス活 × TOKYO UNITE



誰でも
できることで、
誰にも
できない体験を。

自分と地球のために、暮らしの中でちょっといいこと。
それは、サステナブルな未来と、特別な体験につながっていく。



PLANET

「職業体験EXPO2023」への参加

7月29日(土)に東京都渋谷区にて開催された
「職業体験EXPO2023」に、ブースを出展いたしました。
ブースでは、SDGsについての講義と、アップサイクルを
体験するワークショップを実施いたしました。「職業体験EXPO2023」は子ど
もたちに会社の取り組みや企業活動を学べる場を提供することで、社会を知る
と同時に将来の目標や職業感が育める機会をつくることを目的としています。



2023-24活動内容

PLANET

MYボトル推進プロジェクト

3シーズン目を迎える今2023-24シーズンもプラスチックごみ削減に向けて、さらなるマイボトル利用を呼びかけ、使い捨て容器削減に向けて取り組みを継続・強化し、マイボトル推進プロジェクトを4つ実施いたしました。



また、2023年10月～12月でのホームゲーム12試合と、2024年1月～3月でのホームゲーム11試合におけるペットボトル概算廃棄量は下記数値となります。確実に、容器削減への取り組みを行っております。

■ペットボトル概算廃棄量

1試合あたりのペットボトル平均廃棄量

2023年10月～12月 12 試合：約 23kg

2024年1月～3月 11 試合：約 22kg (ー約 1kg)

1試合1人あたりのペットボトル平均廃棄量

2023年10月～12月 12 試合：約 6g

2024年1月～3月 11 試合：約 3g (ー約 3g)

※国立代々木競技場 第一体育館、第二体育館の試合では、90Lのゴミ袋1袋当たり100本(1本20g)としてペットボトル用ゴミ袋の使用枚数から算出。アリーナ立川立飛の試合では、ペットボトルゴミを計量し算出しています。



PLANET

企画シート「マニフレックスシート」

今シーズンも、選手たちの睡眠をサポート頂いているマニフレックスより、プラスチック素材、金属スプリングを一切用いない特製クッションを提供いただき、コラボ企画シートを設置しました。座面だけでなく背中部分にもリサイクル素材を採用し、座り心地が大幅にUP！SDGsを強く推進し、サステナブルも両立した特別シートで試合観戦をご堪能いただきました。



PLANET

企画シート「THERMOSシート」

マイボトル推進プロジェクトを通じて環境負荷の低減に取り組む、サーモス株式会社とのコラボ企画シートを設置しました。このシートでは、サーモス真空断熱ジョッキでおいしい温度のドリンクを飲み放題でご利用いただけます。使い捨てカップを使用せず、何杯飲んでもゴミゼロ。環境に優しい席でアルバルク東京の試合をお楽しみいただきました。お帰りの際には、ジョッキのプレゼントも行いました。





ALVARK Will

2023-24活動内容

PLANET

CARBON NEUTRAL ACTION 今シーズンのテーマは「アップサイクル」



昨シーズンに引き続き今シーズンも、社会的責任活動「ALVARK Will」の一環として、トヨタ自動車株式会社とともにカーボンニュートラルを推進する活動に取り組みました。

アンバサダー就任

アップサイクルについてもっと皆さまに知ってもらうべく、このたび、テース選手、吉井選手、小酒部選手が『UPCYCLE THREE（アップサイクルスリー）』としてアンバサダーに就任いたしました。

動画コンテンツ『教えて！アップサイクル前編』では、3選手がアップサイクルについて学んでいるので、まずは、選手たちの学びの様子を通じて、皆さまも一緒に楽しくアップサイクルについて学びましょう。



※アップサイクルとは、本来であれば捨てられるはずの廃棄物に、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせることです。

UPCYCLE THREEオリジナルグッズ販売



『UPCYCLE THREE』がグッズになりました。人気のイラストを使った、本編動画で登場しているペンケースなどのオリジナルアップサイクル商品がオンラインにて販売いたしました。アップサイクルを毎日の生活に取り入れるきっかけづくりになればと考えています。



アップサイクルワークショップの開催

試合会場でカーボンニュートラルアクションに関するワークショップを行っています。今シーズンは、クルマをつくるときに出る廃材（革）を使ってキーホルダーをつくるアップサイクルワークショップを開催いたしました。



選手の『CARBON NEUTRAL ACTION』を公式アカウントで公開

アルバルク東京公式アカウントにて、アップサイクルについての理解を深める発信をしました。



* 選手の背番号、名前は2023-24シーズンのものです。

2023-24活動内容

PLANET

「くらしの脱炭素×スポーツチャレンジ in城東小学校」参加

TOKYO UNITEの各チームの皆さんと、「くらしの脱炭素×スポーツチャレンジ in城東小学校」に参加しました。本イベントは、スポーツを通して脱炭素アクションを学ぶことができる体験型イベントです。身近にできる脱炭素アクションを呼びかけ、その大切さを学ぶことは、これから先もスポーツを楽しめる地球環境を守り、TOKYO UNITEが掲げるミッションである「子どもたちがスポーツをできる環境、機会を広げる」ことにつながることから、本イベントが開催されました。



※TOKYO UNITEとは、東京をホームタウンとする14のスポーツチーム・団体が、競技の壁を越えて協力し合い、新たな価値を生み出すことを目的とした社会イノベーションおよび相互マーケティングプロジェクトです。14のチーム・団体が相互に知見やノウハウを共有することで、東京におけるスポーツの発展やブランディング向上に寄与していくほか、東京が抱えるさまざまな社会課題と向き合い、関係するステークホルダーと連携し、アクションを起こしていきます。

PLANET

「FIBAワールドカップ開幕1カ月前イベント」

7月24日(月)に、渋谷区役所の広場にて行われた「FIBAワールドカップ開幕1カ月前イベント」にルークが参加しました。イベントではワールドカップで沖縄に集まるグループEとFの8か国の関係者や子供たちが集まり、3R（リデュース・リユース・リサイクル）をコンセプトに、バスケットボールを通してSDGsについて知識を深めるミニゲームや渋谷の街のごみ拾いを実施しました。



PLANET

Re-CUPプロジェクト

昨シーズンに引き続き、包装容器の業界を牽引してきた東洋製罐グループホールディングス株式会社と『Re-CUPプロジェクト』に取り組みました。ホームゲーム会場での飲料提供において、リサイクル可能な素材である、飲料用アルミカップおよび紙コップを採用し、これまでゴミとなっていたカップを、“洗う”ことで資源として循環できるようにしています。今シーズンは、29,385杯分の容器を分別回収できました（回収率 約38%）。





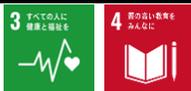
2023-24活動内容

PEOPLE

「チャレンジday! 2023」 バスケットボール教室実施

7月29日(土)に新宿コズミックセンターにて「チャレンジday! 2023」のバスケットボール教室が開催されました。

アルバルク東京アカデミーのコーチと、#0 橋本選手、#25 福澤選手、#1 岡本選手、#10 ザック選手が参加しました。小学1年生～6年生まで約90名が参加し、ハンドリングやドリブルを行い、選手たちからはシュートの際のポイントなどが子どもたちに伝えられました。ミニゲームの際は選手も一緒に参加！子どもたちは楽しそうな様子でした。



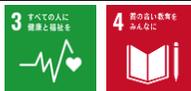
「チャレンジday! 2023」@新宿コズミックセンター

PEOPLE

キャリア教育及びバスケットボール教室実施

7月14日(金)に、#21 平岩選手が「港区立赤羽小学校」を訪問しキャリア教育及びバスケットボール教室を実施しました。

今回は今年4月に新校舎に移転した記念も兼ねて、プロバスケットボール選手になるまでに辿ってきた道やどんな努力をしてきたかについてや、夢や目標を持つことに関する話を子どもたちに聞かせたいということから、開催されました。



港区立赤羽小学校

PEOPLE

「#your_shoes」プロジェクト チャリティーオークションへの協力

アルバルク東京が参加する、「TOKYO UNITE」では昨年に引き続き認定NPO法人キッズドアとともに都内の困窮家庭の子どもたちにスポーツシューズを届けるプロジェクト「#your_shoes」(ユア・シューズ)を実施し、7月10日(月)から7月16日(日)の期間、チャリティーオークションを開催いたしました。

アルバルク東京からは、#75 小酒部泰暉選手がバスケットボールシューズを出品し、協力しました。本オークションによる収益金は、手数料を除いた全額をシューズ購入費に充てられます。



PEOPLE

マスコットキャラバン実施

マスコットキャラクターの「ルーク」と、アルバルクチアリーダーが保育園を訪問し、マスコットキャラバンを実施しました。

園児の皆さんと一緒に、ダンスを通して身体を動かすことの楽しさを共有しました。



第五砂町幼稚園

つばめ幼稚園

たかはた北保育園

なでしこ幼稚園

* 選手の背番号、名前は2023-24シーズンのものです。

2023-24活動内容

PEOPLE

石川学園こぼと幼稚園へ訪問

7月14日(金)に、フロントスタッフが「石川学園こぼと幼稚園」を訪問しました。「あるばるくたいそう」で体を温めた後バスケットボールを使ったゲームやシュートチャレンジをしました。実際に選手が使っているボールは、子どもたちにとってとても大きく、初めて触れる感覚に興味津々の表情でした。ゲームで盛り上がりながら、一緒に楽しくバスケットボールを体験することができました。ルークのぬいぐるみも大人気でした。



PEOPLE

「社会を明るくする運動」ルーク参加

立川市と連携し、2023年7月9日(日)に開催される「社会を明るくする運動」にルークが参加いたしました。立川駅で保護司の方と一緒に、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くため、呼びかけを行いました。アルバルク東京は、今後も地域や社会課題解決のため、様々な取り組みを行ってまいります。



◆「社会を明るくする運動」とは
すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動

PEOPLE

「立川市立川第七中学校支援プロジェクト」寄贈式実施

「立川市立川第七中学校支援プロジェクト」寄贈式を実施いたしました。立川第七中学校の体育館は2022年6月に火災に遭い、現在も使用ができず備品も不足しており、子どもたちも十分に学ぶことができず困っています。アルバルク東京は立川市で試合をしているクラブとして子どもたちの力になりたいと思い、「立川プロスポーツ連絡会」の皆さまと共に昨年クラウドファンディングに出品した結果、目標金額に達しましたので、寄贈式を実施いたしました。新しい体育館完成後に備品の贈呈式を執り行う予定です。



PEOPLE

「たちふく祭」への参加

9月15日(金)に立川福祉作業所で開催された文化祭「たちふく祭」に、アルバルク東京からアルバルクチアリーダーが参加しました。施設の皆さまと一緒に、WEダンスを通して身体を動かすことの楽しさを共有し、最後にお見送りで交流を深め、アルバルクチアリーダーも、皆さまからたくさん元気をもらうことができました！



◆立川福祉作業所とは
利用者一人ひとりが、生きがいある地域生活ができるように授産活動・就労支援・生活支援・余暇支援を充実させています。作業所は年間通して土・日・祝祭日も開所し、個々のライフスタイルにあわせて自由に選ぶことができます。特に就労支援にはジョブコーチの支援による職場開拓・トライアル雇用・企業就職へとつなげています。また、個々の趣味と楽しみを提供できるようにクラブ活動を充実させ豊かな暮らしのサポートをしています。

2023-24活動内容

PEOPLE

「るーくきゃらばん」実施

オフィシャルパートナーのトヨタS&D西東京様のサポートのもと「るーくきゃらばん」を実施しました。トヨタS&D西東京のオリジナルマスコットキャラクター「たまぐー」、アルバルク東京から「ルーク」とアルバルクチアリーダーが各園に訪問しました。



- ・2023/09/02 こぼと幼稚園
- ・2023/09/07 めぐみ幼稚園
- ・2023/09/21 みたから幼稚園
- ・2023/09/22 ふじようちえん

園児の皆さまとダンスを通して身体を動かすことの楽しさを共有しました。



PEOPLE

アルバルク東京×シブヤフォント コラボグッズ第三弾販売

社会的責任プロジェクト「ALVARK Will」の活動の一環として、一般社団法人シブヤフォントさまとのコラボグッズ第三弾を販売いたしました。今回使用しているパターン「KIRAKIRA」は、12月の障害者週間に合わせて2023年12月3日(日)に開催された、「シブヤフォント2023年度新作データ発表会」にて、アルバルクチアリーダーが「アルバルク東京賞」として選んだ作品となります。



PEOPLE

「BunkyoSportsPark」へ参加

10月21日(土)に文京区スポーツ振興課主催 文京区立教育の森公園/文京スポーツセンターで開催される「BunkyoSportsPark」にアルバルク東京からチアリーダーが初参加しました。ステージではパフォーマンスやアルバルク東京クイズでオープニングなどステージを盛り上げ、ブースではチアのダンスレッスンやシュートチャレンジを実施し、オリジナルグッズをプレゼント！多くの方に楽しんでいただきました。



PEOPLE

「秋のスポチャレ立川駅2023！」へ出演

11月11日立川駅で開催された「秋のスポチャレ立川駅2023！」にアルバルク東京からアルバルクチアリーダーが出演しました。秋のスポチャレ立川駅2023！は、立川駅と立川市を拠点として活動するプロスポーツ団体「立川プロスポーツ連絡会」で実施する、スポーツの秋を立川で楽しむイベントです。各スポーツチームの体験イベントやお子さまも気軽に楽しめるキーワードラリーも開催しました。



2023-24活動内容

PEOPLE

ピンクリボン運動



もっと皆さんにも乳がんについて知ってほしい、自分の体を大事にしてほしいという思いから、毎年10月にピンクのバッシュを履くなどのピンクリボン活動を行うザック・バランスキー選手。アルバルク東京は、ザック選手を中心に、クラブとしてもピンクリボン活動を推進しています。今シーズンは、新ホームアリーナである国立代々木競技場第一体育館にて、あらためてファンの皆さんにピンクリボン月間について知ってもらうため、6年目となる今シーズンは、これまでのピンクバッシュ着用選手のプレー写真の展示やピンクリボンクイズラリー、SNSキャンペーンを実施しました。

協力：adidas G-SHOCK 東京都 文京区 渋谷区 立川市 府中市

PEOPLE

オレンジリボン運動

オレンジリボンは、子ども虐待防止運動のシンボルです。アルバルク東京では、11月のホームゲーム・SNS・まちなか等においてポスターや動画を通して、オレンジリボンの啓発運動を行いました。また選手やルーク、スタッフはオレンジ色のアイテムを身に着け、試合に臨みました。



協力：（認定特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク）、東京都 文京区、渋谷区、立川市、府中市、Tokyo里親ナビ、adidas、G-SHOCK

PEOPLE

歳末たすけあい運動

12月の「寄付月間」に合わせて歳末たすけあい運動募金・フードドライブを試合会場にて実施いたしました。多くのファンの皆さまにご協力いただき、以下のとおり寄付させていただきました。



◆歳末たすけあい運動募金
寄付先：立川市社会福祉協議会
寄付額：178,142円

寄付先：渋谷区社会福祉協議会
寄付額：64,992円

◆フードドライブ
寄付先：立川市社会福祉協議会
寄付品：食品・日用品 53.9kg

この運動にて集まった募金・寄付品は、立川市社会福祉協議会様・渋谷区社会福祉協議会様を通して、それぞれの地域の福祉活動を進めるために活用させていただきます。



2023-24活動内容

PEOPLE

「ふるさと渋谷フェスティバル2023」へ参加

11/5(日)に代々木公園イベント広場で開催された「第46回渋谷区くみんの広場 ふるさと渋谷フェスティバル2023」にアルバルクチアリーダーが出演し、パフォーマンスやアルバルク東京クイズなどでステージを盛り上げました。ブースでは「SDGsカードゲーム」や「ルークの的当てゲーム」を実施し、オリジナルグッズをプレゼント！多くの方に楽しんでいただきました。アルバルク東京は、今後も地域のみなさまとともに、楽しみながら社会課題解決のために様々な取り組みを行ってまいります。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！
今後とも、アルバルク東京の応援をよろしくお願いいたします。



PEOPLE

国際女性デー

3月8日は「国際女性デー (International Women's Day)」です。1904年3月8日、ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年に国連によって制定されました。「女性の社会参加と地位向上を訴える日」とするとともに「女性の素晴らしい活躍と、勇気ある行動を称える日」です。アルバルク東京では「ALVARK Will」の活動の一環として、3/8の国際女性デー、3/1~8の女性の健康週間に合わせて、試合会場などで啓発活動を行いました。



PEOPLE

「バスケットボールキャラバン supported by 鹿島建設」実施

プラチナパートナーである鹿島建設株式会社様にご支援をいただき品川区立鈴ヶ森小学校の6年生を対象にアルバルク東京アカデミーコーチによるバスケットボール授業を実施しました。アルバルク東京アカデミーでは、「子どもたち(選手達)に何を教えたか?」ではなく、「子どもたち(選手達)が何を経験したか?」をコーチングの基本として掲げており、今回の授業では、各クラスごとに45分の授業の中で生徒の皆さまが「バスケットボールをとにかく楽しむ」ことを目指して、ドリブル・パス・シュートの各スキル練習とミニゲームを行いました。アルバルク東京では引き続き、パートナー企業様にご支援をいただきながら、東京都内の小学校でのバスケットボール授業を展開していく予定です。



PEOPLE

女性の健康週間

厚生労働省では、毎年3月1日から3月8日を「女性の健康週間」と定め女性の健康づくりを国民運動として展開しています。定期的な検診を受け身体も心も健康で過ごしていただけるよう文京シビックセンターにて、「TOKYO#女子けんこう部」(東京都保健医療局ポータルサイト)の啓発動画の放映など展示を実施しました。



2023-24活動内容

PEOPLE

スペシャルオリンピックス日本・東京との包括連携協定締結



アルバルク東京は、2024年1月27日(土)に公益財団法人スペシャルオリンピックス日本・東京（以下、SON・東京）と包括連携協定を締結いたしました。1月27日(土)に調印式を執り行い、その後のアルバルク東京ホームゲームではハーフタイムに協定締結を発表、アルバルクチアリーダーとスペシャルオリンピックスチア（以下、SOチア）の合同パフォーマンスが披露されました。

今回の協定は、公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（以下B.LEAGUE）の社会的責任イニシアティブであるB.LEAGUE Hope（以下B Hope）と公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（以下SON）による共同プロジェクト「Challenge with ALL」のエリアアクションとして、ソーシャルインクルージョンの実現を目指し、締結することとなりました。

アルバルク東京は2016年のクラブ創設時よりスペシャルオリンピックス（以下、SO）と関わり、2017年から毎年ホームゲームでスペシャルオリンピックスデーを開催しており、SOチアとアルバルクチアリーダーの共演など、SONとSONのナショナルパートナーであるトヨタ自動車と共に、SOの普及活動に努めてまいりました。今後は、東京都内各地での普及活動や交流イベントなど、更に連携・協力を強化しながら、SONの周知活動を行ってまいります。



◆スペシャルオリンピックスとは

スペシャルオリンピックス（英語: Special Olympics）とは、知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。スペシャルオリンピックスは非営利活動で、運営は「ボランティアと善意の寄付」によっておこなわれています。またスペシャルオリンピックスでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障がいのある人たちをアスリートと呼んでいます。



2023-24活動内容

PEOPLE

「千駄谷小学校放課後クラブ」訪問

ALVARK Willの一環として、1・2年生（26名）と一緒に「SDGsカードゲーム」で遊びました。アルバルク東京に興味を持ってくれた子どもたちから、私たちが元気やパワーをもらいました。千駄谷小学校放課後クラブの皆さん、楽しい時間をありがとうございました！今後もアルバルク東京は、ホームタウン渋谷区を中心に東京のみならず健康で、安全に住み続けられるまちづくりに貢献していきます。



◆SDGsカードゲーム
S-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）の仲間である文化学園大学との連携授業の作品です。文化学園大学の学生さんが、渋谷区の子どもたちがSDGsを楽しく学べるようにと企画からデザインまですべて担当しました

PEOPLE

「アルバルク東京算数ドリル」を東京都内の公立小学校に無償配布

スポーツの魅力を感じながら子どもたちが楽しく算数を学ぶことができるように、バスケットボールやアルバルク東京の選手・チアリーダー・マスコット等に関連した問題で構成されたドリルです。東京都内の公立小学校 226校の小学6年生（児童数約21,000人）を対象に無償配布し、授業をサポートする副教材として、算数の授業・家庭学習・総合的な学習の時間などで活用いただいています。



PEOPLE

府中市福祉作業所対象 チアリーダー体操教室実施

2024年2月16日(金)に、アルバルクチアリーダーが府中市福祉作業所の皆さんを対象に、体操教室を実施しました。この体操教室は、障がいの有無に関わらず誰もが日常的にスポーツを楽しむことのできる地域づくりを目指すとともに、障がい者の社会参加が進むことで地域交流の促進を図ることを目的とし、開催されたものです。あるばく体操、そしてチアダンスのレクチャーを実施し、参加者の皆さんに、楽しく体を動かすことをお伝えしました。



PEOPLE

SPECIAL AUCTION

選手のサイン入りフォトパネルや2022-23シーズンのホームゲーム会場に掲出していた選手ロールアップバナーに選手、選手サインを入れてオークションに出品しました。



このオークションの収益の一部は、ALVARK Willの活動に活用いたします。



* 選手の背番号、名前は2023-24シーズンのものです。

2023-24活動内容

PEOPLE

チアダンス教室実施

2月9日(金)に、アルバルクチアリーダーが、文京区の貞静幼稚園を訪問し、チア教室を実施しました。園児の皆さんと一緒に、ダンスを通して身体を動かすことの楽しさを共有しました。アルバルクチアリーダーが活動時に大切にしている「笑顔」と「ありがとうの言葉」をみんなにも伝え、元気いっぱいに踊りました。アルバルクチアリーダーも、みんなからたくさん元気もらうことができました！



PEOPLE

「立川シティハーフマラソン2024」参加

3/10(日)に開催された「立川シティハーフマラソン」にアルバルク東京U15の12名が、ファンラン3kmの部にランナーとして参加しました。アルバルク東京のブースでは、シュートチャレンジとヤフー防災模試を実施し、多くの方と楽しい時間を共有することができました。アルバルク東京は、今後も地域のみなさまとともに、楽しみながら社会課題解決のために様々な取り組みを行ってまいります。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！



PEOPLE

「立川放課後子ども教室・くるプレ」アルバルクチアリーダー訪問

3月6日に、シルバーパートナーのトヨタS&D西東京様サポートのもと、オリジナルマスコットキャラクター「たまぐー」とアルバルクチアリーダーが、立川市の放課後子ども教室「くるプレ」実施校である立川市立第二小学校の「二小くるプレ」を訪問しました。



◆放課後子ども教室くるプレとは

立川市は子どもたちが放課後等に学校施設内で安全・安心に伸び伸びと毎日過ごせるよう、放課後子ども教室くるプレ（当初名称：拡充型放課後子ども教室）を令和4年度からスタートしました。平成19年度から実施している放課後子ども教室の特長である、子どもたちを心豊かで健やかに育むという目的と、子どもたちと地域の皆さんがふれあう場としての機能をそのままに、地域で継続して子どもたちを見守り、育てていきます。

PEOPLE

「Spring Love 春風 2024」参加

3月17日(日)に開催された「Spring Love 春風 2024」にブースを出展し、参加していただいた方にアルバルク東京オリジナルグッズをプレゼントしました。アルバルク東京は、ホームタウン渋谷区のみなさまとともに、楽しみながら運動意欲を育てるなど、社会課題解決のために様々な取り組みを行ってまいります。



2023-24活動内容

PEOPLE

「トヨタ未来創生センター×アルバルク東京」特別授業実施

3月22日にトヨタ未来創生センターと連携し、渋谷区立鉢山中学校の1~2年生を対象に、シブヤ未来科

「トヨタ未来創生センター×アルバルク東京」特別授業を実施しました。特別授業では、AIを搭載したバスケットボールロボット「CUE」の開発秘話やアルバルク東京のマスコット「ルーク」の小型ロボットを紹介しました。また、ルークロボや小型卓上ロボット AKARIなどに直接触れ合い、ロボットの仕組みや動きについて質問をするなど、生徒の皆さんは積極的に授業に参加してくれました。



PEOPLE

ホームゲームでの託児サービス実施

2023-24シーズンに代々木第一体育館で行われるホームゲーム試合にて、託児サービスを実施いたしました。

「小さな子どもを連れて試合観戦に行くには不安…」 「子どもを連れて行ってもすぐに飽きてしまう…」 という保護者の皆さまのお悩みを解消するため、経験豊富なシッターが試合中にお子さまをお預かりいたします。



PEOPLE

フードドライブ実施

社会的責任活動「ALVARK Will」の活動の一環として、3月23日(土)・24日(日)千葉ジェッツ戦にて、フードドライブを実施いたしました。多くのファンの皆さまにご協力いただき、以下のとおり寄付させていただきました。

◆フードドライブ実施内容
寄付先：渋谷区社会福祉協議会
寄付品：食品263点、39.5kg



集まった寄付品は、渋谷区社会福祉協議会様を通して、それぞれの地域の福祉活動を進めるために活用させていただきます。



PEOPLE

株式会社アイセイ薬局 SDGsパートナー契約締結

アルバルク東京では、約400店舗の調剤薬局を展開し地域医療への貢献に努める株式会社アイセイ薬局とSDGsパートナー契約を締結しました。よりよい未来づくりに貢献する社会的責任プロジェクト「ALVARK Will」の活動に賛同いただきました株式会社アイセイ薬局と共に、社会課題、社会問題の改善のために、SDGsの実現に向けて連携して活動してまいります。



2023-24活動内容

PEACE

「TOKYOもしもFES渋谷2023」参加

9月2日(土)に代々木公園で開催された

「TOKYOもしもFES渋谷2023」に、アルバルク東京からアルバルクチアリーダー・ルークが参加いたしました。

大都市圏における災害を想定し、「もしも」のときに「自分で何とかできる人」を増やすべく、「避難行動」や「もしもの備え」などを啓蒙することを目的とし、「防災ダンス」と「防災クイズ」を行いました。ダンスやクイズを通じて楽しく災害時に役立つポーズや知識を身に着けました。



PEACE

チアリーダーにより防災教室での小学校訪問

9月26日(火)に、江東区立第七砂町小学校に

アルバルクチアリーダーが訪問し、防災授業を実施しました。

「防災クイズ」と「防災ダンス」を通じて、「命を守る3つのポーズ」をはじめ、災害時に役立つ知識と一緒に楽しく学びました。

今後もアルバルク東京は、地域の皆さまと一緒に防災意識を高め、WEの力で災害にも強い安全なまちになるよう活動していきます。



PEACE

アルバルク東京×荒川消防署 コラボイベント実施

8月2日(水)に荒川総合スポーツセンターにて、「アルバルク東京×荒川消防署様 コラボイベント」を実施いたしました。

今年は関東大震災から100年の節目の年となります。今回は、荒川区在住の小学校3年生から6年生40名を対象に、防災教室とバスケットボール体験を同時開催しました。アルバルク東京からはマスコットキャラクターの「ルーク」が参加し、東京消防庁マスコット「キュータ」と一緒にイベントを盛り上げました。防災やバスケットボール体験を楽しみながら、知識を増やすことができました。



PEACE

「玉川警察署署長賞 優良交通事故防止寄与団体」受賞

7月6日(木)に開催された交通功労者等表彰式にて、担当スタッフがクラブを代表して表彰状を拝受いたしました。

また、5月2日(火)に開催された玉川警察署主催「令和五年春の交通安全運動キック・オフ・イベント」にアルバルクチアリーダーとルークが「ALVARK Will」の活動の一環として出演いたしました。イベントを通して、春の交通安全運動についての知識を深め、交通安全に関して啓発活動を実施しました。



2023-24活動内容

PEACE

「渋谷防災キャラバンin千駄ヶ谷地区」出演

11月11日(土)千駄ヶ谷小学校で開催される「渋谷防災キャラバン」にルーク、アルバルクチアリーダーが出演しました。

渋谷防災キャラバンは、地域で防災活動を続けてきた自主防災組織と共に実施する、誰でも気軽に楽しく参加できる体験型の防災訓練です！ブースではショートアトラクションを実施し、アルバルク東京オリジナルクリアファイルをプレゼント！会場をまわり参加者や出演者のみなさんとも触れ合いました。



PEACE

「女性に対する犯罪被害防止講話」受講

11月20日(月)に富坂警察署様にご協力いただきアルバルクチアリーダーが「女性に対する犯罪被害防止講話」を受けストーカー被害などへの対策や闇バイトの危険性について学びました。



PEACE

能登半島地震「災害支援募金」

B.LEAGUEの社会的責任活動「B.LEAGUE Hope」と連携して被災地の支援活動を行っています。その一環として、1月6日(土)から2月4日(日)までの約一か月間にわたり、災害支援金の募金活動を行いました。総額 2,926,729円 のご協力を頂きました。ご賛同・ご協力まことにありがとうございました。



PEACE

【そなえてバスケット杯 連動企画】 「WE」で防災にそなえよう！実施

B.LEAGUE Hopeが主催した、防災についてのクラブ対抗企画「そなえてバスケット杯」（開催期間：2月6日～3月24日）におきましてアルバルク東京では連動企画「WE」で防災にそなえよう！キャンペーンを実施いたしました。結果、多くの方にご協力いただいたおかげで、ヤフー防災模試企画では「リーグ全体で2位」を獲得することができました。（総合順位は4位でした。）



* 選手の背番号、名前は2023-24シーズンのものです。



2023-24活動内容

PEACE

【アルバルク東京 防災取り組み】 かぞくでいっしょにそなえよう！実施

2023年は、関東大震災から100年にあたる節目の年であることから、今シーズンアルバルク東京では、「防災・減災」への取り組みを強化してまいりました。いつか来る災害にそなえることの大事さをファンの皆さんと一緒に考えていければと思います。今回、#21平岩選手と#75小酒部選手が 江東区にある「そなエリア」を訪れ、そなえの大事さを学びました。

▼東京直下72hツアー（そなエリア東京）に選手が行ってみた！



また、3/23(土),24(日)の千葉J戦にて、「防災」の取り組みを実施しました。今後もアルバルク東京は、ファンの皆さまといっしょに防災意識を高め、WEの力で災害にも強い安全なまちになるよう活動していきます。



PEACE

「ALVARK Willシート」実施

SDGs（持続可能な開発目標）の理念である“誰一人取り残さない”社会を実現するため、プロスポーツ観戦の機会を提供するホームゲーム招待事業を3シーズン目の今年も実施しました。

趣旨にご賛同いただくパートナーのご支援を得て「ALVARK Willシート」を定期的に無償提供するものです。2023-24シーズンのホームゲーム通算で、10団体462名様を試合にご招待させていただきました。ご支援をいただきました各社様に改めてお礼を申し上げます。

アルバルク東京は、今後も継続して家庭環境、経済環境に関係なくプロスポーツの試合観戦を頂ける機会を提供し、プロスポーツを通じて多くの方に夢や感動を伝えるための活動を実施してまいります。



主なメディア掲載一覧

ALVARK Willの活動を取り上げていただきました。

- 読売新聞オンラインほか「小中学生のための新しい職業体験イベント『職業体験EXPO 2023』」2023年8月4日掲載
- 読売新聞オンラインほか「巨人軍などスポーツ14チーム・団体、困窮世帯の子どもにシューズ432足寄贈」2023年9月3日掲載
- 読売新聞オンラインほか「アルバルク東京×サーモス 試合会場での使い捨て容器削減を目指した『マイボトル推進プロジェクト』実施のお知らせ」2023年9月19日掲載
- マイナビニュースほか「Bリーグ選手が試合でピンクのバッシュを履き続ける理由とは？」2023年10月5日掲載
- 読売新聞オンラインほか「B.LEAGUE 2023-24シーズン 株式会社アイセイ薬局 SDGsパートナー契約締結のお知らせ」2023年10月13日掲載
- 読売新聞オンラインほか「アデコ、アルバルク東京と「SDGsサポーター」契約を締結」2023年11月2日掲載
- Yahoo!ニュースほか「火災被害を受けた立川市立第七中体育館へ教育備品寄付 CFで協力呼びかけ」2023年11月24日掲載
- WEBザテレビジョンほか「スポーツを通して脱炭素アクションを学ぶ体験イベント「くらしの脱炭素×スポーツチャレンジ in城東小学校」を開催」2023年12月18日掲載
- 読売新聞オンラインほか「令和6年能登半島地震 災害支援金 募金活動」実施のお知らせ」2024年1月12日
- Sportsnavi（スポーツナビ）ほか「アルバルク東京×シブヤフォント コラボグッズ第三弾販売のお知らせ」2024年1月19日掲載
- 読売新聞オンラインほか「スポーツ通じて脱酸素学ぶ、児童ら300人参加し野球・サッカーやエコバック作り体験…TOKYO UNITED」2024年1月25日掲載
- Sportsnavi（スポーツナビ）ほか「スペシャルオリンピックス日本・東京との包括連携協定締結のお知らせ」2024年1月28日掲載
- Sportsnavi（スポーツナビ）ほか「アルバルク東京算数ドリル（2024年度版）RED」が完成！東京都内の公立小学校に無償配布」2024年4月6日掲載

等々、多数の報道を頂きました。

2023-24 SDGsパートナー一覧

社会課題・社会問題の改善、SDGsの達成に向けて、多くのパートナー企業にご支援いただいています。






ごみて、地球を救いたい。
 YAMAICHI






英事に、まじる。
 トヨタ T&S 建設株式会社

レンタルで循環型社会に貢献
 レンタルのニッケン



100年をつくる食社


HUMAN OHYA









ALVARK Willは、変化し続ける社会環境、そして成長し続けるクラブと共に、常に進化していきます。

この度、2024-25シーズンより、従来のコンセプトである「オフコートの3Point (Planet, People, Peace)」を刷新し、新たに「ALVARKの3つのWill」という指針を立ち上げました。ここに掲げた「健康」「成長」「環境」の3つの分野を中心に、クラブを愛して下さる皆さまと共に、より一層社会・地域の課題に向き合っていきたいと考えています。



ALVARKの3つのWill

アルバルク東京は
3つの社会課題領域に力を入れて取り組みます

健康 - 人が健やかに生活できる社会をつくりたい

成長 - 人が自分の可能性を追及できる社会をつくりたい

環境 - 人が持続的に活動し続けられる環境を守りたい





ALVARK Will

2023-24シーズン活動報告

トヨタアルバルク東京株式会社